

岡

おか

本

もと

兵

ひょう

松

まつ

を学ぶ



明治用水の開削者

その昔、安城を中心とした碧海郡は碧海台地と呼ばれた不毛の原野でした。その原野を開発するため計画された明治用水は、遠く離れた豊田市から水を引いてくるという壮大な計画でした。大きな重機がない明治時代に全長32キロに及ぶ用水路を作る事業の実現に一生を捧げた、碧南出身の岡本兵松と兵松を支えた人々についてあなたも学んでみませんか？



1821年～1897年
(文政4～明治30)
大浜村鶴ヶ崎生まれ
(現新川町)

父を継ぎ幕末に商人として活躍しましたが、失敗により経済的に厳しくなり、明治初年に石井新田(現安城市石井町)に移住、明治用水の計画を知る。



日時 令和3年1月22日(金)・29日(金) の2回講座

午後1時30分から午後3時まで

場所 哲学たいけん村無我苑 安吾館(研修道場)

講師 浅井久夫氏(碧南市市史資料調査員)

定員 15名(先着順)

参加料 1,400円(呈茶券1枚つき)

※テキスト「岡本兵松物語」代400円含む

1回だけでも受講可能です。
(ただし参加料は同額です)

お申込み

12月17日(木)10時より電話にて予約受付。予約から一週間以内に参加料を添えて瞑想回廊事務室までお越しください。

※一度お支払いいただいた参加料はキャンセル、欠席された場合でも払い戻しはできません。

【お問い合わせ】

碧南市哲学たいけん村無我苑

0566-41-8522

碧南市坂口町3丁目100番地

無我苑FacebookのQRコードです。最新情報はこちらをご覧ください。

